

クラウドストレージの注目ベンダー米RSTORとArcserveがパートナー契約



twofive

複雑なITインフラストラクチャで、費用対効果の高いレジリエンスを確保する
新しいクラウドベースのビジネスレジリエンスサービスを提供

株式会社TwoFive（本社：東京都中央区、社長 末政延浩）は、同社が国内代理店である高速クラウドストレージの米RSTOR社（アールストア、本社：カリフォルニア州）が、バックアップ・リカバリソリューションを提供するデータ保護のリーダーである米Arcserveとパートナー契約を締結したことを発表します。RSTORとArcserveは、今日の複雑なITインフラストラクチャにおいて、アプリケーションとデータを保護してビジネス継続性を確保するために、あらゆる業種・企業規模のお客様に向けて、費用対効果の高いクラウドベースの新しいビジネスレジリエンスサービスを提供する予定です。

RSTOR社のAmazon

S3互換クラウドオブジェクトストレージ「RSTOR」は、業界標準よりも最大80%の低コストで、独自プロトコルにより従来比最大30倍の高速データ転送が可能で、「2020 Storage Products of the Year」のクラウドストレージ分野で銀賞を受賞しています。世界の大手企業にサービスを提供しており、米国内だけでなく世界各国にPoint-of-Presence (PoP) となるデータセンターを拡充中で、2020年にはTwoFiveを代理店として日本市場に進出し、国内にもデータセンターを開設しています。

ランサムウェアインシデントやサードパーティ/サプライチェーン攻撃をはじめとするサイバー脅威が増加の一途をたどっており、データとアプリケーションを護り、ITレジリエンスを確保することが重要な課題となっています。さらに、データやアプリケーションが、レガシーメインフレーム、オンプレミスのデータセンター、プライベートクラウド、パブリッククラウドなどに散在する複雑なIT環境においては、この課題の難易度は倍増します。

RSTORは、分散型のPoPに保存したデータをインテリジェントに管理できます。既存の大手クラウドストレージと異なり、ダウンロードやアップロードといったデータの移動に課金されないため

、予測不能なコストを気にせず大規模なデータセットであっても迅速に取得できます。

RSTOR

とArcserveと連携させることで、RSTORのインテリジェントデータリポジトリからArcserveの高度なデータ保護機能を利用し、セキュリティインシデントや災害復旧が発生した場合に、迅速にデータにアクセスして復旧作業を行うことが可能になります。このITレジリエンスを確保するためのワンストップソリューションにより、データの保管と取り扱いを簡素化し、リスク管理を改善することができます。

ArcserveのVice President of Channel Sales and AlliancesであるClark Brown氏は次のように述べています。

「RSTORは、データリカバリを自動化して直感的な方法でスムーズなビジネス継続性を確保するArcserveの能力を拡張する柔軟で費用対効果の高いクラウドデータリポジトリを提供します。RSTORとのパートナーシップにより、効率的で動的なインフラストラクチャが提供され、通常の運用を妨げる予期しないインシデントが発生した場合にも重要なリソースにアクセスできるようになります」

RSTORのCEOであるGio Coglitoreは次のように述べています。

「費用効果の高いリポジトリに本番データとアプリケーションの包括的で高性能なミラーリングを提供することで、ArcserveとRSTORは、組織が侵害やランサムウェア攻撃をはじめとする破壊的な攻撃に耐えて、メインシステムがオンラインに戻るまで、ビジネス活動への影響を最小限に抑えながら、IT運用を即座に再開可能にします」

◆ Arcserveについて

Arcserveは、システムやアプリケーション、データなど業務遂行に欠くことのできないITインフラ全体に対して、包括的なバックアップ・リカバリソリューションを提供するデータ保護の専門ベンダーです。1990年の製品リリース以来、革新的かつ、実績あるバックアップソリューションの提供を継続しています。Arcserve Unified Data Protection

(UDP) は、一瞬も止めることが許されないビジネスの要件に確実に応えることができる次世代の統合バックアップ・リカバリソリューションであり、これまでArcserveが培ってきたイメージバックアップ製品の技術が基盤となっています。Arcserveシリーズは、150か国以上の45,000社のお客様に対して、7,500以上の販売、ソリューションパートナー様を通して導入されています。Arcserveの社は米国ミネソタ州ミネアポリス市です。Arcserveの詳細については、本社サイト arcserve.comをご覧ください。

◆ RSTORについて

<https://RSTOR.io/>

RSTORは、次世代ネットワークファブリック上のプライベートデータセンター、パブリッククラウドプロバイダー、信頼できるスーパーコンピューティングセンターからのコンピューティングリソースを集約および自動化することを使命として2018年に設立されました。エンタープライズインフラストラクチャの革新に精通した創設チームによって構築されたRSTORは、変動コスト、ベンダーロックイン、および地域性を排除する単一の統合プラットフォームを顧客に提供すると同時に、追加料金なしで複数のクラウドサービスプロバイダーを使用する柔軟性を提供します。

2020年5月

には、東京オフィス（所在地：東京都中央区、代表：スチュアート・フォロ）を開設。世界各国にデータセンターを展開しており、日本国内にもデータセンターを展開中です。

※RSTORが発表した英文プレスリリースを以下でご覧いただけます。

<https://www.rstor.io/rstor-and-arcserve-form-partnership-to-ensure-cost-effective-it-resilience-across-complex-infrastructures/>

■株式会社TwoFiveについて

<https://www.twofive25.com/>

株式会社TwoFiveは、大手ISP、ASP、携帯事業者の電子メールシステムインフラで長年経験をつんだメールシステムの技術者集団により2014年に設立されました。日本の電子メール環境を向上させることを使命としてベンダーニュートラルな立場で最適な技術とサービスを組み合わせ、メールシステムの設計・構築、電子セキュリティなどについてコンサルティング、ならびに各種レピュテーションデータを提供しています。

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>